



# 小田原・平塚正教会だより

2016年6月号

2016年6月1日発行 第166号

司祭 デイミトリイ 田中 仁一

〒250-0011 神奈川県小田原市栄町四丁目 4-1

TEL/FAX : 0465-22-2792 携帯 070-5079-3408

E-mail: [holspritodawara@gmail.com](mailto:holspritodawara@gmail.com)

日本ハリストス正教会教団 HP: <http://www.orthodoxjapan.jp/>

本教会 HP: <http://odawara-orthodox.com/>

郵便振替口座: 00270-6-15226



しせいしけつ いたり さんび われら  
「至聖至潔にして至て讚美たる我等  
こうえい じよさい しょうしんじよえいていどうじよ  
の光栄の女幸、生神女永貞童女マリ  
しよせいじん きおく われらおのれ  
ヤと諸聖人とを記憶して、我等己の  
み およ たがい おのおの み もつ ならび  
身、及び互に各々の身を以て、並に  
ことごとく われら いのち もつ  
悉の我等の生命を以て、ハリストス  
かみ いたく  
神に委託せん。」 大連祷の第十の祈願文

解説は2ページ

聖(アヤ)ソフィア大聖堂 コンスタンティノープル(現在のイスタンブール)にある。西暦360年竣工、その後何度か焼失と再建を繰り返している。1204年から1261年まではローマ・カトリックの大聖堂として、また1453年から1931年まではイスラム教寺院として使用された。現在は博物館として保存(世界遺産)。至聖所の天井の漆喰をはがすと、イスラム時代に隠されていた生神女のモザイクイコン(右の写真)が、古代からの輝きとかわらずに放ちだした。



## ●復活祭後第六主日 <sup>こしや</sup> 馨者の主日代式祈禱

6月5日(日) 10:00~10:40

第5調 聖使徒行実 16:16-34 イオアン 9:1-38

## ●聖神降臨祭(本聖堂堂祭)・膝屈祈禱・月例パニヒダ

6月19日(日) 10:00~12:15

祭日調 聖使徒行実 2:1-11 イオアン 7:37-52 ; 8:12

# 聖体礼儀解説(10)

～ハリストス神に委託せん～

聖人たちは自らの経験から、『ひとたび信をもって自分自身を神に捧げ、その恵みの永遠にして豊かなることを実感した人の心は、もはや自らを顧みず、言葉にならない驚きのために沈黙する』ことを知っています。

しかし、私たちには自分たちの人生と生命を完全に神ハリストスに捧げるなど、到底容易に達成できることではありません。シリアの聖イサクは、『私たちの心がもはや私たちの身体を律することがなく、ただ神ハリストスのことだけを考え、自分の身の周りのことをいっさい顧みることがなくなったとき』、神への完全なる献身が実現すると述べています。だからこそ、自分たちの弱さを悔やむ私たちは、しせいしようしんじよ至聖生神女と諸聖人との助けを求めます。この条文の「記憶して」という言葉の意味は、「助けを求める」、「嘆願する」ことであると、聖ニコラス・カバシラスは説明しています。

しかしながら、この条文で私たちが至聖生神女の助けを求めるとは、もう一つ理由があります。私たちが少しでも自分自身を神に献げようとするときの態度は、自分自身を全く神に献げた至聖生神女のそれに比類しています。ご存じのように、至聖生神女は、三歳のときに自ら「神の生けるほうご宝座」となるために神殿で主に献じられました。同じように、私たちハリストスの信者も、自ら「神の生ける宮」となるために聖体礼儀において主に献じられるのです。私たちが日曜日に教会に行くのは、ただ教会という建物に入るためだけでないことは皆さんご承知です。私たちが日曜日に教会に行くのは、聖体礼儀の真の司祷者である主ハリストスに抱かれ、私たちもまた神の至聖神の宮となるために主によって神に献じてもらうためです。



私たち一人ひとり是非常に弱い存在です。皆さんもそれは自覚なさるでしょう。「自分は強い、完全だ」と疑いもなくはっきりと言える人は絶対に一人もいません。なぜなら、私たちはみな「死すべき存在」なのですから。したがって、「生きる」ということは、単純化していえば、「死に向かう」ということになるのです。しかし、私たちは不死なる永遠の神と一体になることによって、「死すとも死なない存在」になることができます。それが聖体礼儀において真の司祷者である主ハリストスが私たちに賜わんとするところのものです。しかし、それは思ったほど簡単に手に入るものではありません。そこに至るまでには、多くの誘いと困難が私たちを悩ませます。しかし、そこで**自分の弱さに負けてはいけません。だから私たちは私たちと同じ人間でありながら不死なる神の聖性を手に入れた至聖生神女と諸聖人に助けを求めます。**

不死なる生命を与える水を求める人は、教会に行くでしょう。ちょうど、のどが渴いた人が台所に行って水を飲むように。しかし、台所に行って水を飲むだけの体力のない人もいます。そのような方は、どうか水を飲むのをあきらめず、人の助けを求めてください。心優しい人が、それを必ずあなたのもとに届けてくれるでしょう。

## 最近の出来事・消息

**小田原** 復活祭 5月1日(日)9時30分

より、復活祭が行われました。厳密にいうと、復活祭の祈祷は主の復活を人々が知る直前の場面から始まります。9時30分に聖堂に来た人々は、まだ聖堂中央に捧出された、主の眠りの聖堂を目にし、その前で十字を切ったり伏拝したりしました。夜半課が終わると司祭が主の眠りの聖堂を至聖所に収



め、いよいよ十字行を行います。凱旋旗とイコンを先頭に、皆で聖歌を歌いながら聖堂を回りました。閉ざされた聖堂の前で司祭による復活のトロパリが歌われました。これによって復活が宣言されると、参拝者は何度も復活のトロパリを歌います。こうして聖堂の扉が開いて中に入ると、主が横たわっていた眠りの聖像のところには美しい花によって飾られた復活のイコンが捧出されました。手に持つろうそくに司祭のろうそくから火を移してもらうと、参拝者はそれぞれのイコンの前に献灯しました。一方、子供たちはソフィア内藤智子姉とマトシカが同伴して卵をカラフルに染め、それを器に乗せて司祭が各家庭から持ってきた美しい卵やクリーチと一緒に聖にしてもらいました。今回は十字架接吻後に差し上げる卵が足りず急きょ追加することになって、慌てる場面もありました。さっそく来年に向けて、復活祭の祈祷構成の改善を考え、来年も一層楽しく祝えるよう努力してまいります。復活祭のために多くの人々のご協力と献金を賜りました。神様の祝福が一層豊かにありますよう、お祈り申し上げます。



**柏久保** 復活祭墓地祈祷 5月7日(土)

この日の午前中、柏久保教会執事長雨宮博兄の四十日パニヒダ・納骨式を行いました。そして例年通り午後4時から復活祭墓地祈祷を行いました。教会家庭全ての墓前の前でハリストスの復活を告げ、墓石に生命を象る赤卵が置かれました。雨宮兄のパニヒダの際に司祭は次のように言いました。「彼はどこにもいな

いだろうけど、これから彼はどこにでもいるのです。」墓石に刻まれた多くの方々の名前を見て祈る中、私たちの生と死は決して遠いものではないと確信しました。

**静岡** 復活祭準備 5月14日(土) 午後1時より婦人会により卵染めが行われました。復活祭のために仮聖堂の飾りつけも行われました。この日を迎えるにあたって多くの信徒の方々が境内の草取りや復活祭聖歌練習を行いました。感謝とともに神様の祝福が一層豊かにありますよう、お祈り申し上げます。

**復活祭** 5月15日(日) 午前10時より復活祭聖体礼儀を行いました。この日は聖堂がないことから十字行を行わず、聖体礼儀から始めました。その後の祝賀会で近藤伊理彌執事長のお話の通り、気が付くと仮聖堂での復活祭は、もう三回を数えることになりました。いろいろな困難を乗り越えながら、しかし着実に計画を進め、多少の遅延が次回こそ新聖堂にて祝いましょう、と力強い励ましの言葉を賜りました。子供たちは特別プログラムとして卵に模様を描きました。6名の子供たちが「自分だけの卵」を作って器に入れて持ち帰りました。



**修善寺** 復活祭聖体礼儀 5月8日(日) 10時から復活祭を行いました。新緑の枝のアーチをくぐりながら十字行を終えて聖堂前に集まると、司祭による復活のトロパリが歌われ、復活祭が始まりました。実は修善寺の復活祭祈禱は年々祈禱の歌声に力が増し、司祭の「ハリストス復活！」の声にも祭りらしい「実に復活！！」の応答が返ってくるという、大変興味深い現象が起きています。賑やかに復活祭聖体礼儀を終えると、続いて祝賀会。最近では子供たちの参禱も増えて、祝賀会も華やかになっています。今年も山田亨執事長が頭をひねって考えたクイズが炸裂し、笑いの絶えない祝賀会となりました。

毎年恒例のプレゼント交換をして閉会、最後に津田栄一郎兄から温かなお言葉を賜り、また山田執事長から聖堂内の静けさの魅力をお話頂きました。今回、祝賀会準備を担当して下さった修善寺教会婦人会皆様、お味噌汁を作ってくださった柏久保教会婦人の皆様、本当にありがとうございました。

**平塚** 次号の集会 6月4日(土)に予定していた、聖書勉強会は司祭の都合により開催できません。大変申し訳ございません。次回の集会7月17日(土)は信徒総会を重田仁兄宅にて行います。

## 廻家祈祷のお知らせ

墓地祈祷では多くの皆様と共に墓前で祈祷できましたことを心より感謝申し上げます。さて、引き続き廻家祈祷のご案内をお葉書にてお送りしております。この度は全てのご家庭を訪問することができず、できるだけ教会から遠方の方から優先的に訪問の予定を立てております。誠に心苦しく感じておりますが、何卒ご理解とご容赦を賜りたく存じます。

### 献金報告

5/20 現在 日付は会計処理日です。ありがとうございました。

日付	氏名	摘要
4/24	神保 泉姉	復活祭献金
	山本 保兄	復活祭献金
	假野 美枝姉	復活祭献金
	田中 孝衛兄	復活祭献金
	神谷 武夫兄	復活祭献金
4/28	岡野 康子姉	感謝献金
	岡野 康子姉	復活祭献金
	廣石 利恵姉	復活祭献金
	廣石 朗兄	復活祭献金
	廣石 明美姉	復活祭献金
	山口 幸夫副輔祭	復活祭献金
	匿名姉	復活祭献金
5/1	山口 敏之兄	復活祭献金
	安達 紀彦兄	復活祭献金
	廣石 真太郎兄	復活祭献金
	村松 伸子様	復活祭献金
	嘉山 学兄	復活祭献金
	新坂 真理姉	復活祭献金
	内藤 直樹兄	復活祭献金
	廣石 五郎兄	復活祭献金
	廣石 清子姉	復活祭献金
	小口 真一兄	復活祭献金

日付	氏名	摘要
5/1	日比野 勇兄	復活祭献金
	平塚ハリストス正教会	復活祭献金
	窪田 幸夫兄	復活祭献金
	松田 亨兄	復活祭献金
	土居 勇典兄	復活祭献金
	山口 晃兄	復活祭献金
	木下アナマリア姉	復活祭献金
	神谷 忠明執事長	復活祭献金
	平山 京子姉	復活祭献金
	紺野 雅章兄	復活祭献金
	山口 文雄兄	復活祭献金
	飯田 真由美姉	復活祭献金
	上野 敬子姉	復活祭献金
	上野 未来兄	復活祭献金
	上野 ひろ子姉	復活祭献金
	上野 攻兄	復活祭献金
	細川 アリーナ姉	復活祭献金
	三枝 愛姉	復活祭献金
5/15	佐藤 松雄兄	復活祭献金

婦人会献金：

日付	氏名	摘要
5/1	山口 敏之兄	復活祭献金
	平塚ハリストス正教会	復活祭献金

## 2016 年度定額献金のおねがい

平素より、教会を支えてくださっていることを心より感謝申し上げます。今月号には定額献金用封筒を同封させていただきました。献金は教会活動の維持、修繕をはじめ、丁寧に議論しながら、正教会がこの地域に末永く存続することを目指して使わせていただきます。

### Monthly Support Donation

We kindly ask for your faithful support for our church. This monthly donation aims at the sustainable management of our parish life. Please use the envelope enclosed in this newsletter. The amount of your monthly donation is voluntary. For further information, please ask Fr. Dimitry.

## 【2016年6月】小田原・平塚ハリストス正教会月間活動予定表

日	曜日	祈祷・行事・集会	堂役	主日調/聖書の読み
1	水	小田原墓地祈祷(多磨霊園 13:00武蔵小金井駅)		6/5
2	木			調:5調
3	金	[静岡(菊川)]		使徒経:使徒16:16~34
4	土	合同聖歌隊練習(東京10:00-15:00 関係者のみ)		福音経:イオ9:1~38
5	日	復活祭後第6主日:警者の主日(10:00)	神谷(幸)	
6	月			6/12
7	火			調:6調
8	水	[修善寺廻家]		使徒経:使徒20:16~18,28~36
9	木	[静岡] <span style="float: right;">主の升天祭(十二大祭)</span>		福音経:イオ17:1~13
10	金	[東京 神学校]		
11	土	[修善寺廻家・柏久保]		●婦人会昼食当番 皆で協力して行いましょう
12	日	復活祭後第7主日:諸聖神父の主日(10:00)・聖堂 清掃 [修善寺]	山口(幸)	
13	月	[修善寺廻家]		6/19
14	火	[修善寺廻家]		調:祭日調
15	水	小田原墓地祈祷(雑司ヶ谷霊園 13:00 茶屋前)		使徒経:使徒2:1~11
16	木	[小田原廻家]		福音経:イオ7:37~52;8:12
17	金	[東京 神学校]		
18	土	合同聖歌隊練習(東京10:00~15:00 関係者のみ) 聖神降臨祭前晩禱(17:00)		●婦人会昼食当番 皆で協力して行いましょう ●糖飯: 廣石フミ子姉
19	日	堂祭:聖神降臨祭(五旬祭)聖体礼儀・膝屈祈 禱・月例パニヒダ(10:00)	山口(幸)	
20	月			6/26
21	火	[小田原廻家]		調:8調
22	水	[東京 教職者職員会議]		使徒経:エウ11:33~12:2
23	木	[小田原廻家]		
24	金	[小田原廻家]		福音経:マト10:32~33,37-38,19:27~30
25	土	[静岡]		
26	日	五旬祭後第1主日:衆聖人の主日(10:00)・会館・駐 車場清掃 [午後:東京大主教教区教区会議]	神谷(幸)	●婦人会昼食当番 皆で協力して行いましょう
27	月			
28	火	[小田原廻家]		
29	水			
30	木	[小田原廻家]		

[ ]内は司祭の活動

\* 聖体礼儀に参拝し領聖するときは、前日から十分に節制しましょう \*

\* ここには主日の聖書の読みが記載されています。お手持ちの聖書を読むときに活用して下さい。 \*

\* 廻家祈祷については各家庭にお葉書が届いていますので、日時はそちらをご覧ください。 \*



## 6月の永眠者一覧(敬省略)

永眠日	聖名	氏名	永眠年	縁故者
1日	パホミイ	日比野 繁蔵	1892年	日比野 勇
3日		石川 哲太郎	1909年	石田 浩一
4日	ルカ	日比野 真一	1997年	日比野 健一
5日	ウエラ	阿久津 信	1981年	阿久津 八重子
5日	ウエラ	岩本 喜美子	2008年	岡野 康子
8日	テクサ	橋口 千代	1986年	岡野 康子
8日		日比野 克子	1993年	日比野 正男
10日	アンナ	山本 ムラ	1925年	山本 保
10日		渡辺 静子	1921年	渡辺 宏
10日	イオアン	飯島 喬夫	1997年	飯島 艶子
12日	エウドキヤ	渋谷 よし子	2004年	
13日		澁谷 マツ	1933年	澁谷 道子
13日	アキラ	山口 彰	1953年	山口 晃
18日	イアコフ	石井 富士	2002年	石井 愛子
20日	ニーナ	神谷 ハツ	1964年	神谷 忠明
21日	アキラ	假野 彰	1935年	假野 美枝
21日	ペトル	廣石 謙三	2007年	廣石 フミ子
22日	イオブ	廣石 洋一	1959年	廣石 利恵
23日	ニーナ	中島 はな	1899年	中島 八千代
	アンナ	砂澤 つや子	2010年	
24日	シメオン	樋口 庄平	1927年	
25日	スサンナ	重田 住子	1996年	重田 仁
26日	ダリヤ	依田 トク	1943年	窪田 幸夫
28日	ソフィヤ	神谷 チヨ	1992年	神谷 武夫
28日		江川 忠四郎	2006年	山本 保
30日	ペトル	山口 平次郎	1916年	山口 晃
	マルファ	渡辺 つた(多)		渡辺 和枝

今月の月例パニヒダは第三日曜日です。

聖堂は皆さんのお祈りの場、そして皆さんの たましい 霊が永遠に養われる場です。ローソクを灯して少しの間、ご家族のために祈りに来られるだけでも大変結構です。どうぞ遠慮なさらずお越しください。



